

太陽光発電を利用した農業の実証実験の開始について

ニュース リリース 2011年8月23日

富士電機株式会社

富士電機株式会社(東京都品川区、代表取締役社長:北澤通宏)は、全国農業協同組合連合会(東京都千代田区、代表理事理事長:成清一臣、以下 JA 全農)と共同で、ビニールハウスに太陽光発電システムを導入し、作物の生育への影響度やシステムの発電量、耐候性などの調査を行う実証実験を開始しました。

また、本システムは、熊本県(県知事、蒲島郁夫)の「平成 23 年度太陽光発電を利用した農業の実証事業」にも採択され、県内の農家において、実証実験が開始される予定です。

なお、ビニールハウス向け太陽光発電システムは、今回の実証実験の検証を行ったのち、2012 年より販売する予定です。

1. 実証実験場所・内容

(1) JA 全農

<場所> 営農・技術センター(神奈川県平塚市)

<実証実験内容 ※>

ア. 栽培作物の生育調査

イ. 設置方法の違いによる発電状況の調査

ウ. 設置作業の作業内容の評価

※ JA 全農が行う実証試験に協力

(2) 熊本県

<場所> (1)熊本市 (2)宇城市

<実証実験内容 ※>

- ア. 栽培作物の生育調査
- イ. 太陽光発電システムの発電状況の調査
- ウ. 環境制御機器の動作試験
- エ. 売電収入のシミュレーション
- オ. 太陽電池モジュールの設置方法の確立
- カ. 農業資材としての適性評価

※ JA 全農および熊本県下の JA グループなどと連携して取組む

【お客様問合せ先】

富士電機株式会社

社会システム事業本部 社会情報システム事業部 第一システム技術部 tel:03-5435-7350